PLAYING MANUAL

MANEUVER CEPTER

Granada

グラナダ

目　次）

操作方法

グラナダはキーボード、ジョイスティック（デジタル）の両方でお楽しみいただけます。ゲームをお楽しみいただくためにはジョイスティックの方がよいでしょう。

ジョイスティック

Aボタン

Bボタン

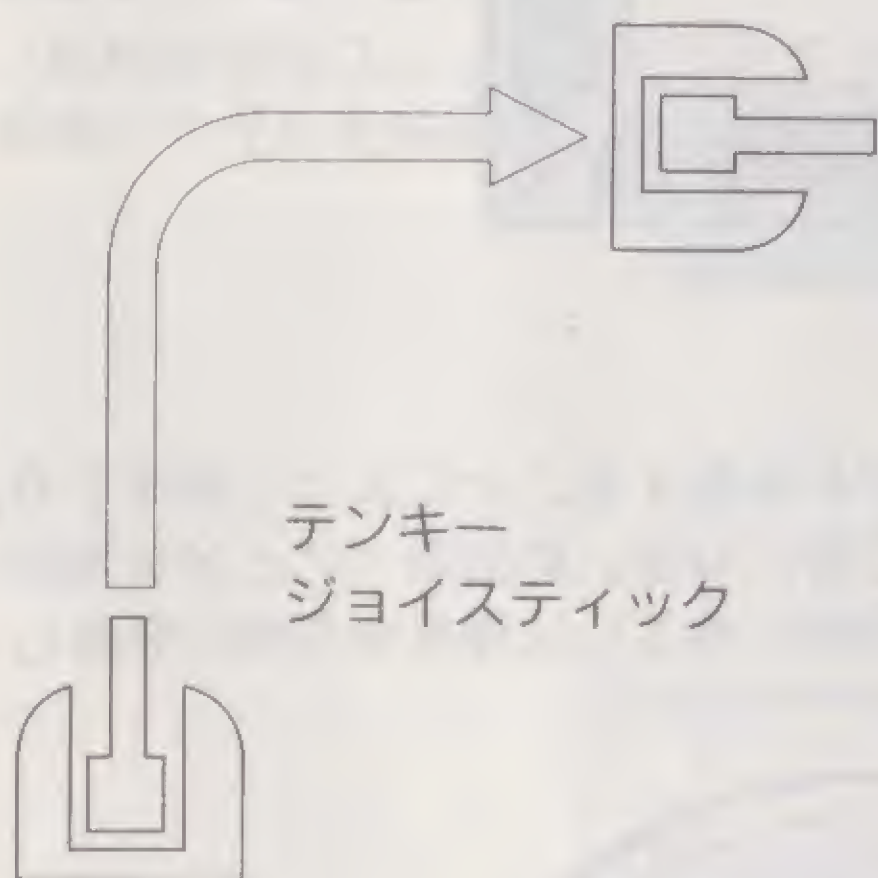
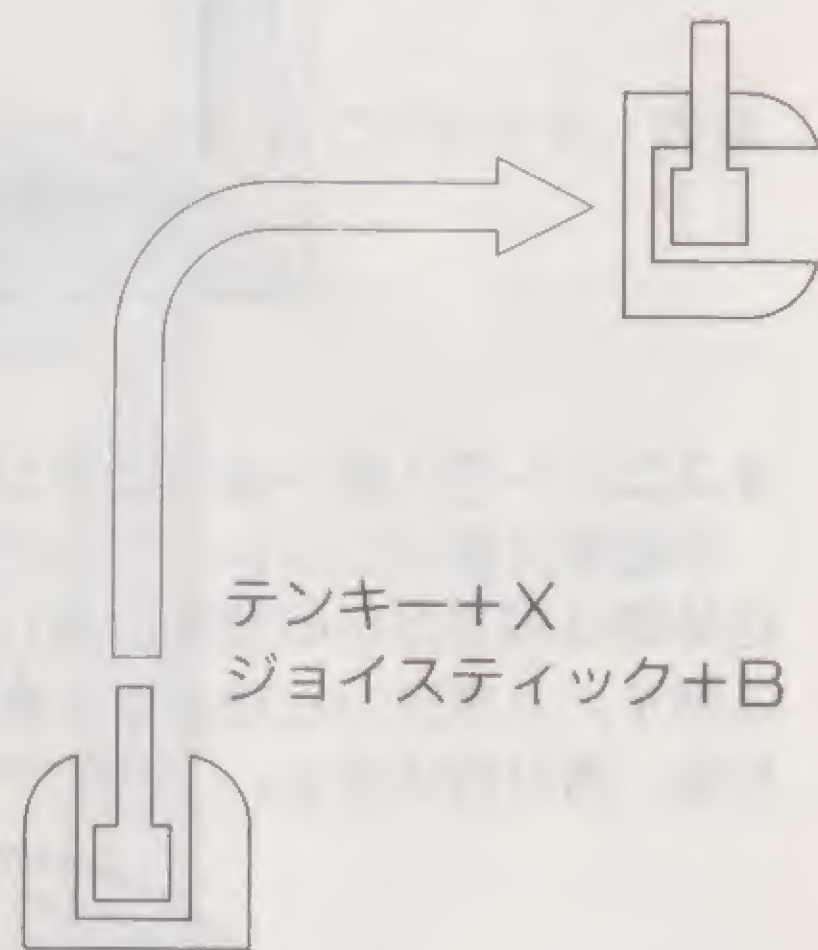
ブラスター／ユニットの射出

●通常弾（Zキー／Aボタン）はオート連射になっています。ジョイスティック付属の連射機能をご使用した場合、弾の発射スピードが遅くなる場合がありますので、連射機能を使わないようにお願いいたします。

●ブラスターを使う場合は両方のボタンをいったん離してから、同時に押さないと発射できませんのでご注意ください。

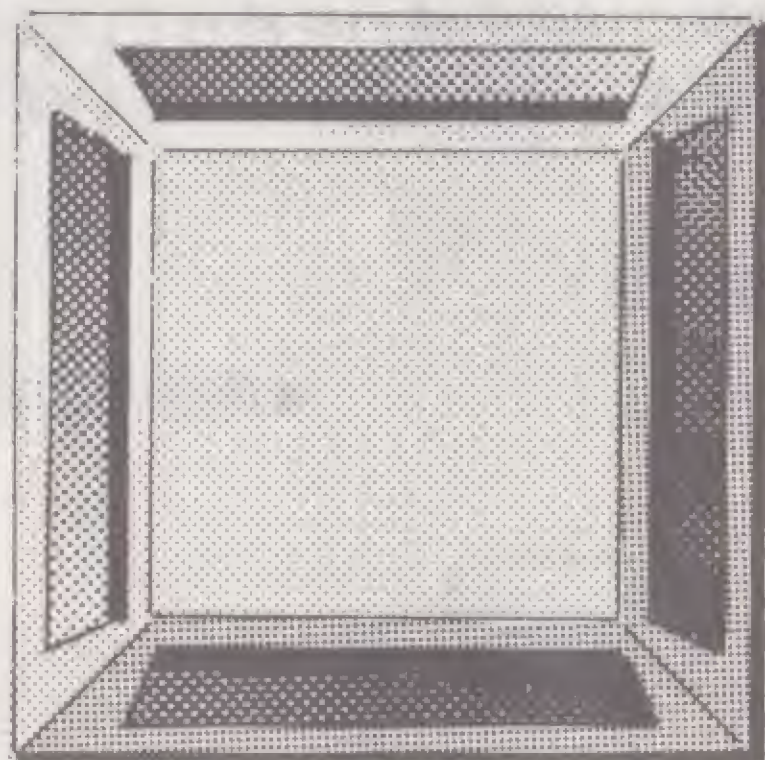
●ユニットを装着しているときはブラスターは使用できません。

●ブラスターは通常弾の16倍の威力を持っています。但し撃った瞬間、反動のために自キャラが後退してしまいます。

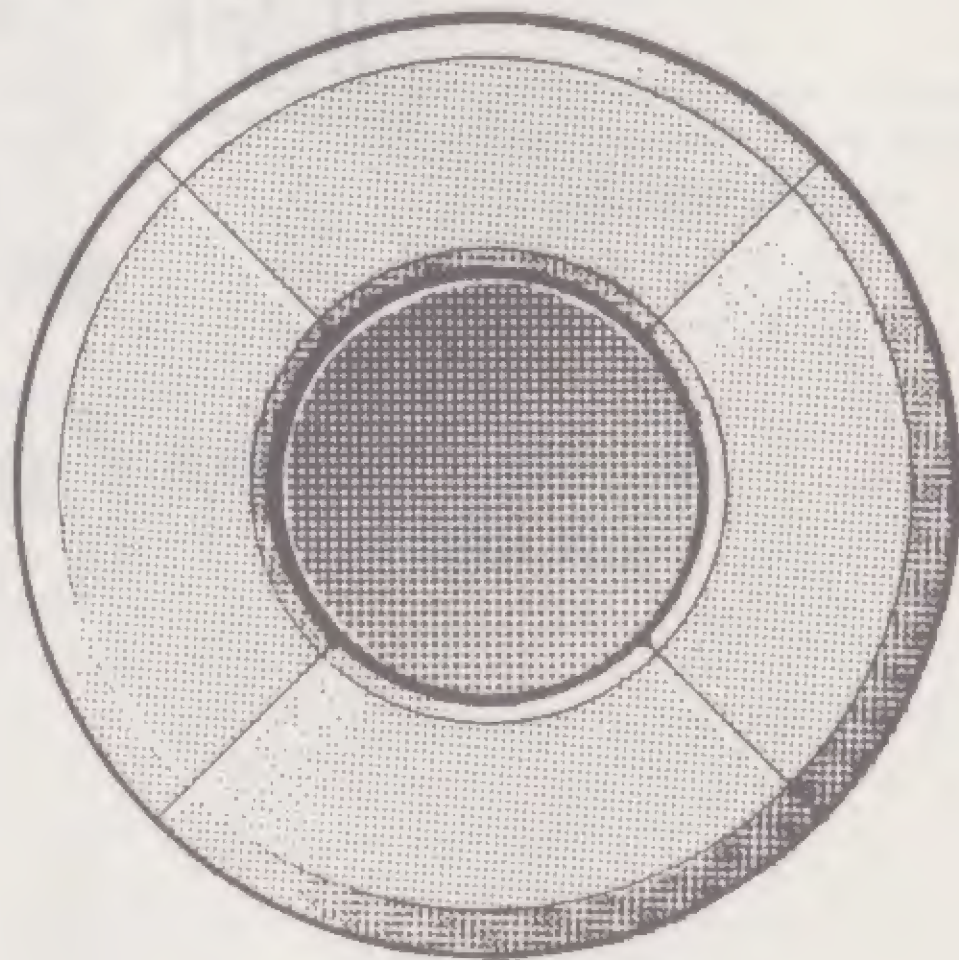
グラナダの移動パターン

サポートユニット

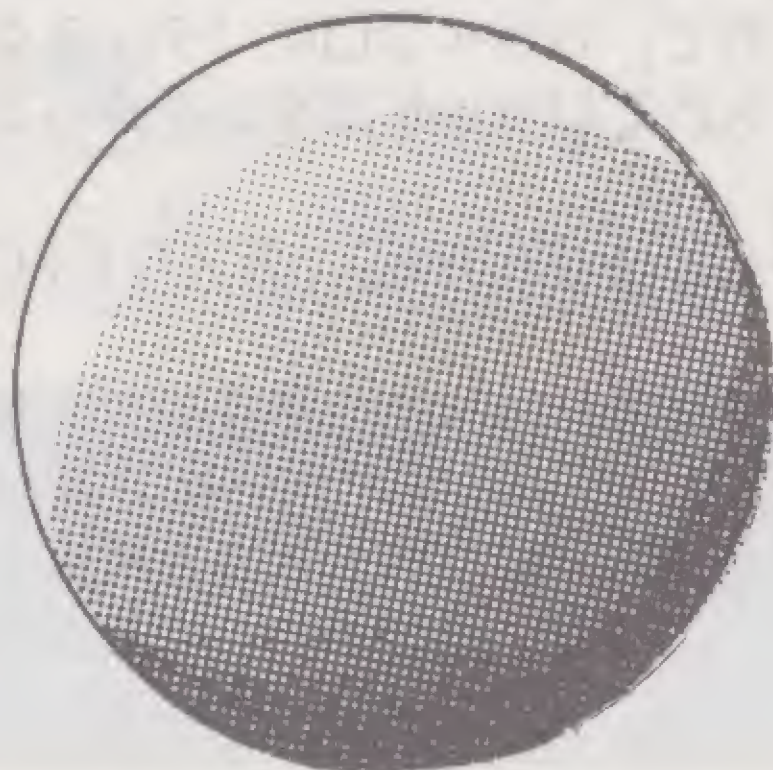
●ゲームフィールド上では敵キャラクターのほかにグラナダを支援する補助兵器“サポートユニット”が登場します。ユニットには5種類ありそれぞれの能力は以下のようになっています。

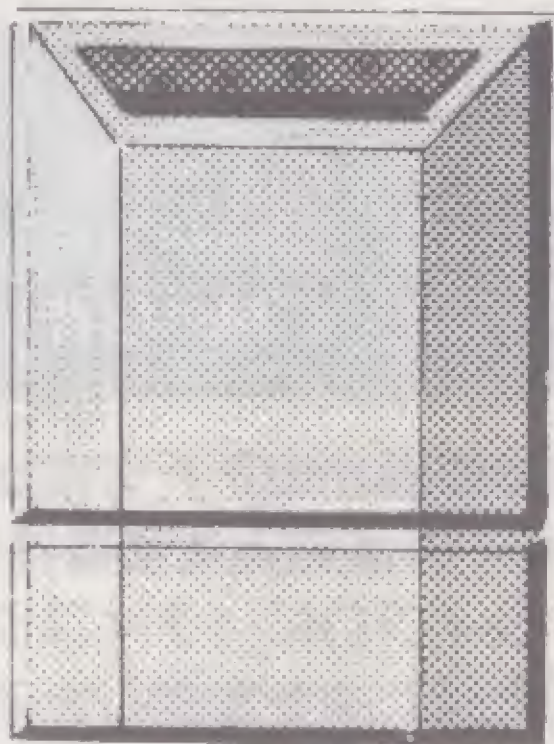
★ユニット1：リフレクター

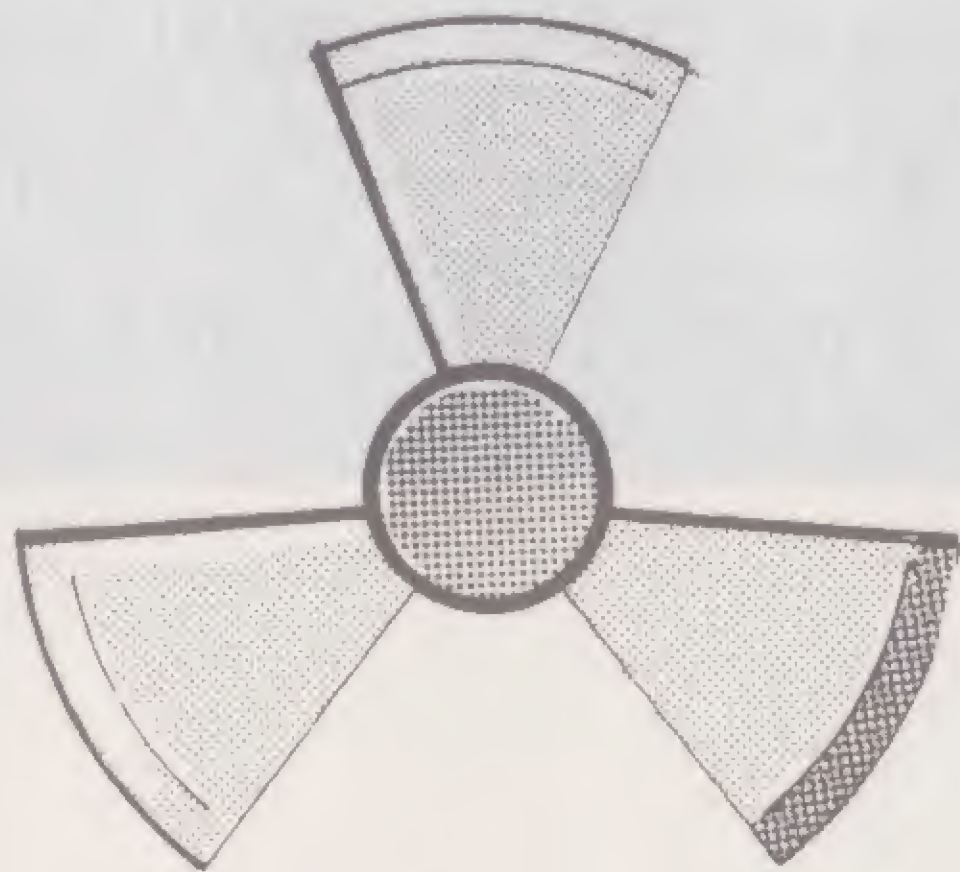
全方向迎撃ユニット。グラナダが接触することで周囲を浮遊する。グラナダの通常弾に相当する弾を発射する。またグラナダの弾を当てることによって、弾を敵の方向に誘導する能力を持つ。

★ユニット2：ポールバニアン

中距離支援ユニット。グラナダが接触することによって合体する。合体時は前方からの攻撃に対して盾になる。射出時（ZとXを同時に押す／AボタンとBボタンを同時に押す）は弾を全方向に発射した後、再び合体する。

MANEUVER CEPTER GRANADA

★ユニット3：クロムレック

中距離迎撃ユニット。グラナダが接触することにより周囲を回転する。射出時（ZとXを同時に押す／Aボタンと Bボタンを同時に押す）は敵を自動的に索敵して迎撃に向かう。

★ユニット4：エパレット

長距離支援ユニット。グラナダが接触することで合体する。自動追尾ミサイルを装備し、長距離攻撃を仕掛ける。

★ユニット5：ヒドン

破壊工作用ユニット。グラナダが接触することで周囲を浮遊する。ブラスターを撃ち込むことによって、画面内の敵全てにダメージを与える。

ゲームスタート

●ゲームの開始

★X68000、ACE、PRO、EXPERTご使用の方
本体の電源を入れて、ドライブ0に〔ディスク1〕、ドライブ1に〔ディスク2〕を入れてリセットボタンを押して下さい。

★X68000ACEHD、PROHD、EXPERTHD、外付けHDご使用の方
内蔵、または外付けのハードディスクをご使用の方は、ドライブ0に〔ディスク1〕、ドライブ1に〔ディスク2〕を入れて、【OPT1】キーを押したまま、リセットボタンを押して下さい。
【OPT1】キーはオープニングデモが表示されるまで押したままにして下さい。

★X68000にMIDIをつけてご使用の方
本製品は以下のMIDIに対応しております。お手持ちのMIDIが対応しているかどうかご確認ください。(P.9のMIDI対応の項をご参照下さい)

ローラント社製)
MT−32
CM−32L
CM−64

MIDI、ミキサー等の電源がOFFになっていることを確認して下さい。(MIDI)→(その他周辺音響器具)→(X68000本体)の順に電源を入れます。ドライブ0に〔ディスク1〕、ドライブ1に〔ディスク2〕を入れて【登録】キーを押したままリセットボタンを押して下さい。
【登録】キーはオープニングデモが始まるまで押したままにして下さい。

★X68000にHD(内蔵を含む)とMIDIをつけてご使用の方
MIDI、ミキサー等の電源がOFFになっていることを確認して下さい。(MIDI)→(その他周辺音響器具)→(X68000本体)の順に電源を入れます。ドライブ0に〔ディスク1〕、ドライブ1に〔ディスク2〕を入れて【登録】キーと【OPT1】キーを押したままリセットボタンを押して下さい。
【登録】キーと【OPT1】キーはオープニングデモが始まるまで押したままにして下さい。

○オープニングデモの後メインメニューが表示されます。(オープニングデモはスペースキーを押すことでカットできます)
なおディスクの入れ替えについては画面に指示が出ますので、それに従って行うようにして下さい。

●メインメニューの選択
メインメニューには以下の3つがあります。
テンキーの「2」と「8」、又はジョイスティックの上下で選択し、スペースキーまたはAボタンで決定となります。

GAME START
CONTINUE
CONFIG MODE

●GAME START
ゲームを開始するときに選択して下さい。

●CONTINUE
前回ゲームオーバーになった面から始めたいときに選択して下さい。
但し全面クリアした場合と、ゲームを起動した直後は1面からのスタートになります。
コンティニューは3回までです。

●CONFIG MODE
ゲーム中の様々な設定を変えて楽しむためのモードです。このモードを選択すると以下のようなメニューが表示されます。(下記は初期状態を表しています)
上下で項目選択、左右で内容変更になります。
元のメニューに戻りたいときは「Exit」に項目を合わせ、スペースキー又はジョイスティックのAボタンを押して下さい。

Rest	3
Shield	8
Rank	NORMAL
Display	31KHz
Music	00
S. E	00
Exit	

★Rest（1～6）
　残機の数を設定します。

★Shield（0～15）
　自機のシールドの数を設定します。

★Rank（EASY／NORMAL／HARD／MANIA）
　ゲームの難易度を設定します。これによって敵の耐久度、弾の早さなど変化します。「MANIA」にするとユニットが登場しません。

★Display（15KHz／31KHz）
　ディスプレイのモードを変更します。専用ディスプレイご使用の方は31KHzをご使用ください。

★Music（00／1～）
　ゲーム中使われている音楽を聞くことができます。
　「00」にあわせると音楽は止まります。

★S. E（00／1～）
　ゲーム中使われているS．E（効果音）を聞くことができます。「00」にあわせるとS．Eは止まります。

MIDI対応

本製品は以下のMIDI音源に対応しております。お手持ちのMIDI音源が対応しているかどうかご確認ください。

ローランド社製）
MT－32
CM－32L
CM－64

●「GRANADA」では上記のMIDI音源使用時に、プロのミュージシャンが音色にいたるまで編曲したオリジナルBGMをお楽しみいただけます。もちろん内部音源のBGMも聞き応え充分ですので両方お楽しみ下さい。
●MIDI音源にはスピーカーが装備されていませんので、 スピーカー等の音声出力装置をつないでお楽しみ下さい。
●効果音はMIDI対応となっておりません。音量はX68000本体ボリュームによって調節して下さい。

※**MIDI**（ミディ／Musical Instrument Digital Interface）
演奏状況をその他の対応機器に伝える為のデータ規格。「GRANADA」ではBGMの演奏データを、MIDIケーブルによってMT－32などの音源機器に送っています。これによってその音源機器特有の音を用いてBGMをお聞きいただけます。
MIDIについて詳しく知りたい方は市販の専門書などをお読み下さい。

●接続
X68000にMIDI音源を接続するには

1．別売りのMIDIボード　CZ-6BM1（SHARP）または
　　SX-68M（SYSTEM SACOM）
2．対応しているMIDI音源
3．MIDIケーブル

が必要です。それぞれにつなぐ端子を間違えないように接続して下さい。

それぞれの詳しい接続方法についてはMIDIボードやMIDI音源に付いているマニュアルをご参照下さい。

●MIDIをつけた上での起動方法についてはP.6のゲームスタートの項をお読み下さい。

●MIDI端子より出力される送信データは、個人で楽しむ目的以外で使用した場合、法律によって罰せられます。

●MIDIの正常動作のためのチェックポイント

★電源がOFFになっていませんか?

★X68000とMIDIボード、MIDI音源本体の接続を確認して下さい。

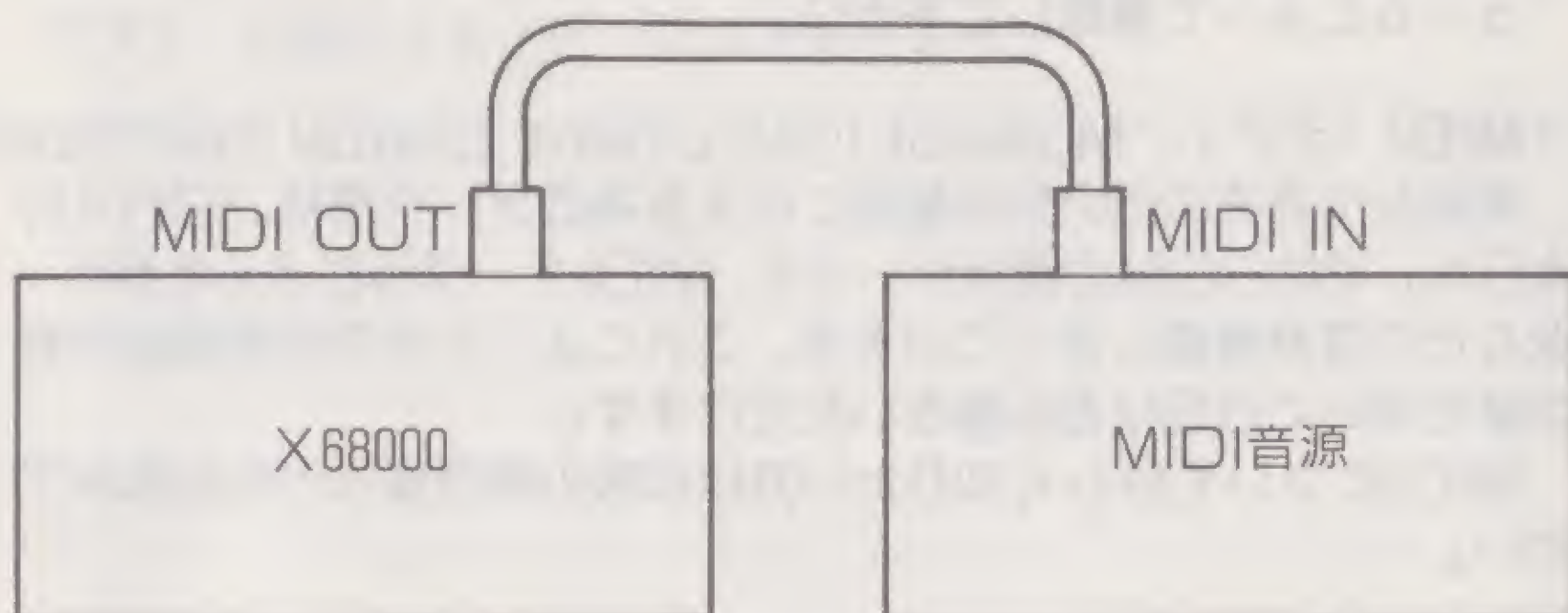
★MIDI音源のボリュームを確認して下さい。

★MIDIボードのディップスイッチは出荷時のままですか?

★ケーブルが五m以上ある場合、信号が正常に伝わらない場合があります。

★ミキサーをご使用の場合、ミキサーの調節を確認して下さい。

★MIDIから出力される音が止まらなくなった場合は、一旦電源を切って起動しなおしてください。

MANEUVER CEPTER GRANADA

MANEUVER CEPTER GRANADA

バックボーン

S（スーパー）SDI計画により核はおろか、長距離ミサイル兵器の使用が不可能になった1990年代、兵器産業は白兵戦を主とした機動兵器へと移り変わっていった。様々な形をとった機動兵器はそれぞれしのぎを削り合いながら、発展、改良されていった。戦術機動兵器～Maneuver Cepter～の誕生である。

2016年10月、アフリカ。レア・メタルの利権争いからアフリカは南北に割れる。さらに両陣営には東西の大国の援助を得て、ここに“アフリカ南北戦争”が勃発した。そしてこの戦争は初めて戦術機動兵器が実戦投入された戦争でもあった。

～GRANADA（弾丸）～。誰がそう名付けたのか、戦線の兵士達にいつしかそう呼ばれるようになった機動兵器があった。それはどの部隊にも、どの国にも存在しない重機動兵器だった。そしてそれは兵器という兵器を、南北の区別なく破壊していった。

ある者は“アフリカ大陸の神”だという。またある者は“兵士の亡霊”だという。真実は出会ったものだけが知っている。

――レオン・東堂（SEX：Male AGE：Unknown RACE：Eastern）。企業や個人に雇われて戦線へ赴く、数少ないシャープ・シューターの一人。彼の足元には常に幾千にものぼる兵士達の慟哭があった。その重き意志は彼を戦場へと駆り立てる。

2016年9月、まだ残暑が続く日本に彼はやってきた。（※）PEID（民間企業間諜報部）に招かれたとはいえ、何か釈然としないものを感じながらの入国だった。PEIDの女エージェントと接触した彼には依頼内容の記されたフロッピーディスクと一枚のキーカードが与えられた。

アフリカ。彼の目の前には一台の重機動兵器が静かに目覚めを待っていた。レオンは無言のままそれに乗り込んだ。

「ハロー、マイ・マスター。私は当機のナビゲートコンピューター“ラビューン”です。キーカードのセッティングをどうぞ」

ナビゲートコンピューターの静かな声が響く。

「………」

彼は空虚な目をそっとオペレーション・ボードに移すと、さもだるそうに声を絞り出した。

「PEIDの連中はどこにいる」

「資料参照します…現在ナイジェリア連邦共和国、ポートハーコート軍需工区に滞在中です。滞在期間は7日」

「そこへ…いけ」

「任務は中央アフリカ戦線の壊滅だったはずですが」

「………」

「現在地点タンザニア連合共和国タボラ地区、ポートハーコートまで約4,000km。途中7地点に渡り、北軍、南軍の中継点が存在します。迂回経路をとった場合の行程は約5,200km」

「いけ」

「………了解」

今の彼の中には兵士達の慟哭に混じって新たなる意志が満たされていた。女エージェントは死んだ。そしてPEIDの存在が自分という人格を作ったことを知った。

「PEID…」

彼のつぶやきは機械の中にそっと消え入った。そして彼はGRANADA～弾丸～と化した。

(※)PEID（ペイド～民間企業間諜報部～)

発足は1992年。EC統合に対し、日本企業間の相互援助、情報規制、外国産業との対外交渉を民間だけで行なうことを目的に創立。創立元は四菱重工他7社。発足当時は上記の目的だけにおいての活動が主だったが2000年を機に企業間諜報部門が設立。特に外国産業界に対しての諜報活動を担当する。

現在加入企業は全部門合わせて3,416社。

●重機動兵器グラナダ

“誰にでも扱える兵器を”というコンセプトの元にPEIDが製作した戦術機動兵器の一つ。開発は野口総研（JAPAN）第十三企画室。

ナビゲートコンピューター“ラビューン”を搭載、搭乗者は単純な作業で移動、攻撃が可能。また駆動系には従来の無限軌道（キャタピラ）に変わり、無限駆動（ボーラー）システムが取り入れられ、戦車以上の機動性と多様な攻撃方法を持ち合わせる。

DATA)

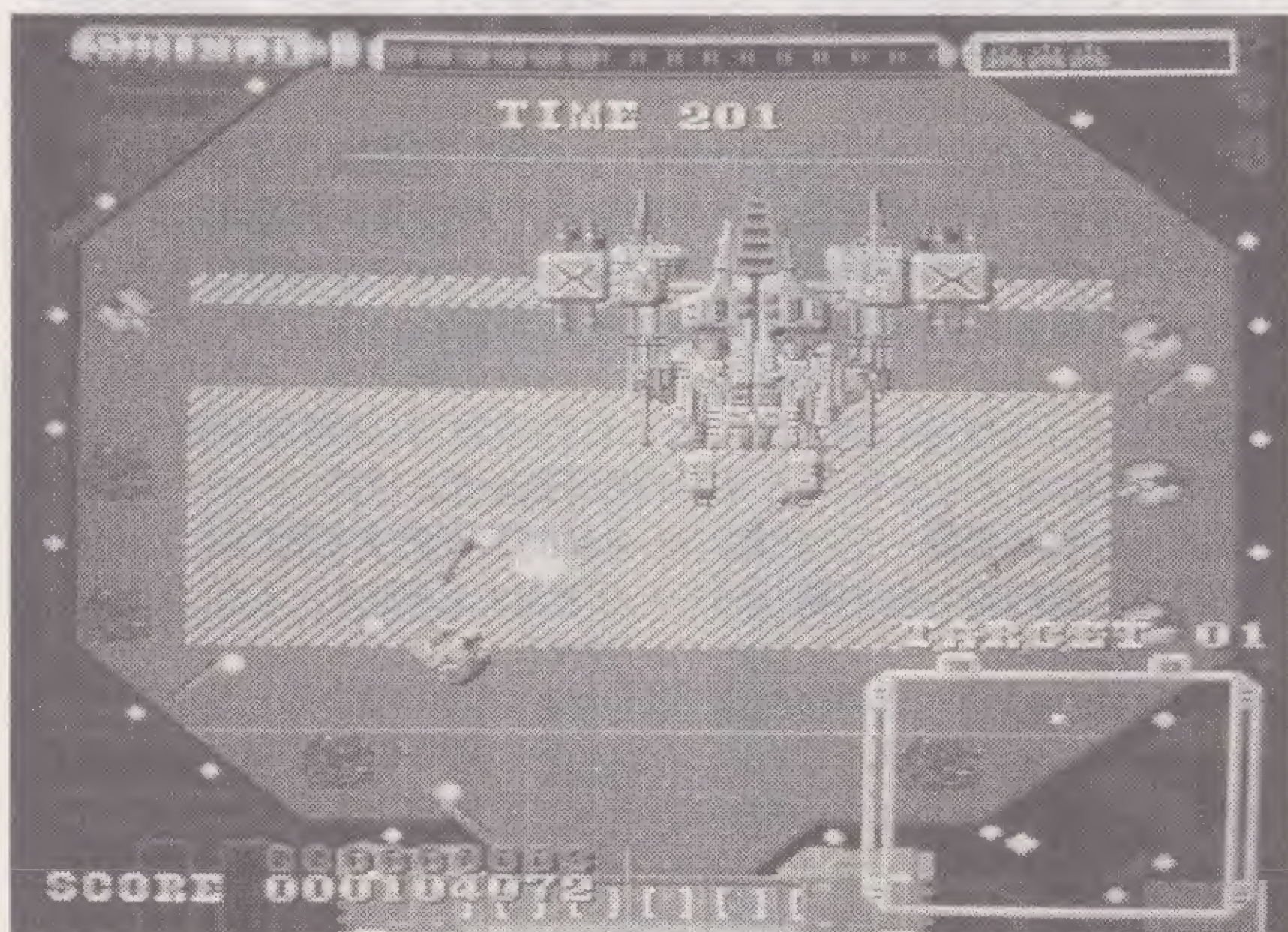
項目	単位	値
形式NO.		……MD68−Z
全長×全幅×全高	(mm)	……24465×7825×8745
室内長×室内幅×室内高	(mm)	……5,200×4,600×2,400
ホイールベース	(mm)	……12805
トレッド　前	(mm)	……1525
トレッド　後	(mm)	……1540
最低地上高	(mm)	……170
車両重量	(kg)	……44,000
乗車定員	(名)	……2
最小回転半径	(m)	……0
60km/h低地走行燃費	(km/l)	……4.5
エンジン種類		……水冷W型18気筒DOHC
総排気量	(cc)	……8,995
最高出力	(ps/rpm)	……600/8,000
最大トルク	(kg-m/rpm)	……80.7/5,000
燃料・タンク容量	(l)	……無鉛プレミアムエレメント・200
サスペンション　前		……ストラット式コイルスプリング
サスペンション　後		……ストラット式コイルスプリング
ブレーキ　前／後		……ベンチレーテッドディスク
搭載機器		……オールラウンド・レーダー
		……スクラッチ・シールド
武装		……46mmビーム砲2門
		ブラスター1門

ゲームの攻略

★新しいステージに入ったらまず自分が今どの位置にいるのか、画面右下のレーダーで確認しましょう。

★レーダーの中には赤い点がいくつか示されています。これがこの面のクリアポイントです。クリアポイントになっている敵を全部倒すとそのステージはクリアです。

★全部クリアポイントを破壊したからといって安心してはいけません。音楽が変わったかな…と思うと、ボスキャラの登場です。ボスキャラには大きいもの、小さいもの、変形するものなど様々な形態のものがあります。

★地面の状態や敵の動きには常に気を配りましょう。動きが遅くなるところや、罠のあるところを覚えておけば無駄なダメージを受けないですみます。

●敵キャラ紹介（一部）
各ステージには様々な敵キャラが存在しています。それぞれの動きのパターン、弾の特性などをしっかり把握していれば戦況は大いに変わってくるでしょう。
ここではいくつかの特色を持った敵キャラクターを紹介します。

★工区整地用車両「ゴードン」（STAGE1）
都市区画整理などに用いられる整地用の巨大ローラー。しかしこれが兵器として使われたとき、踏みつぶせないものはない。

★フライトMC「ギブル」（STAGE1）
STAGE1ボスキャラ。4脚のダンパーフットを使って、所狭しと動きまわる。短距離機動性においてギブルの右に出るMCはない。主要武装は炸裂弾「BB−12」8門。

★巨大空中戦艦アスターシャ（STAGE2）
STAGE2の舞台である南軍重爆撃輸送機。この兵器に関しては最重要機密であるために詳しい情報は入っていない。しかしエンジン数は少なくとも4機、武装も固定砲座だけでなく、地上用MCを配備していると思われる。

★中級MC「バルザック」（STAGE3）
空挺タイプの無人MC。空対地弾と対MCレーダーサイトを装備。トリッキーな動きでグラナダを苦しめる。

★固定誘爆機雷「ウルル」（STAGE3）
本来の目的はハイウェイ上での火災発生時の類焼を防ぐために、道を分断するものだった。しかし南軍の手によって機雷として生まれ変わったウルルは味方部隊すら恐怖させる兵器と化した。

★磁気誘導地雷「モール」（STAGE4）
対MC用に開発された特殊地雷。MCが移動時に出すある特定の磁場を感知して爆発する。

★TMC「コボルド」（STAGE4）
特殊工作隊保有の無人TMC。（Trapping Maneuver Cepter）その形状は岩そのものであるが、動態物を察知して突進する。

★ステルスMC「ER-8」（STAGE5）
レーダーからの発見はもとより、有視界内での索敵効果を無効化する装甲「ヴァキーラ」で身を包んだ小型MC。通常戦力としての価値は低いが相手に与える心理的効果は大きい。

MANEUVER CEPTER GRANADA

★MCプラント「ガイアス」(STAGE5)

完全オートメーションかつ、自己防衛装置を兼ねそろえたMCプラント。このために戦場の中心部でさえもMCを生産することが出来る。破壊された場合、製作中途であってもMCを自動的に射出する。

★可変超級MC「マーヴェル」(STAGE6)

南軍最新鋭MC。TP－1、TP－2、TP－3、TP－4の四機からなるこのMCの攻撃力は測定不能。ただし分離、合体を繰り返す時に多少のタイムラグが生じ、攻撃が手薄になることがある。未完成という噂もあるが定かではない。

★対MC用軽戦車「マー」(STAGE7)

MCが全盛となった地上兵器とはいえ、戦車の有用性が完全に失われたわけではない。対MC用として製作された軽戦車マーには対MCミサイル「レイピア」が搭載されている。レイピアはMCに突き刺さる格好で着弾し、しばらくしてMCを内部破壊する。

★無人浮遊MC「デビルバスター」(STAGE8)

重力磁場の偏向性を利用して推進する球形連節タイプのMC。攻撃力は皆無に近いが、磁場制御を狂わすことでMCの機動性を落とすことが出来る。

●ステージ紹介

STAGE1：タボラ地区。平和であったはずの市街は血の海地獄と化す。フライトMC「ギブル」が宙を舞い、グラナダを襲う！

STAGE2：巨大空中戦艦「アスターシャ」上での戦いはマルサビト地区に及んだ。眼下に流れる何層もの雲海。雲間から見える大地は飢えた狼どもを呼び寄せる！

STAGE3：地上300メートルのハイウェイを擁すシューバ地区。疾走するグラナダの行く手を阻むは中級MC「バルザック」。前後より迫るMC部隊、ハイウェイからの落下は死を意味する。

STAGE4：キロモト地区。グラナダの行軍は夜間にも及んだ。妖しく光るサーチライト。防衛線を守る特殊MC部隊との激突！　新型MCの正体は？

BONUS　補給を終えたグラナダは、後続部隊を足止めするためにキサンガニ燃料区を破壊する！

STAGE5：河川埋め立て地の工業地帯キンズ地区。長距離迎撃砲「アロブト」の激しい砲撃、ステルスMCの出現、水上での戦いは熾烈を極める。

STAGE6：コンゴ盆地を囲む山岳地帯。今まさに南軍最新鋭機、可変超級MC「マーヴェル」が発進しようとしていた。グラナダはマーヴェルのいけにえとなるのか？ バンギ地区は焦土と化す。

STAGE7：北軍最重要拠点バウチ地区。火山帯の中にそびえ立つピラミッドは謎の遺跡かそれとも…。北軍生体MCの真髄を見る。

STAGE8：ポートハーコート。PEID総領事館の正体は無人MCの管理する大軍事基地だった。浮遊型MC「デビルバスター」、起爆MC「ゴリアテ」、支援MC「カプス」がグラナダを囲む。最後に待っていたのはPEIDを、そして世界の軍事バランスを管理する自我を持った"ARMMI"（All Round Military Maneuver Interface）「エ・ゴ」であった。ラストバトル、勝利はどちらの手に輝くのか。

MANEUVER CEPTER GRANADA

ご注意

- このプログラム及びマニュアルは個人として使用する他に、著作権上当社に無断で使用することはできません。よってこれらの内容を無断で複製、転用すると法律上の罰則が課されます。
- 純正ディスクドライブ以外での動作は保証いたしません。
- 本製品及びマニュアルは予告なしに仕様変更する場合があります。
- MIDI、MIDIボードなど、本製品以外のものについてのご質問はお答えしかねますので、ご了承ください。
- 製品には万全を期して出荷しておりますが内容の不良、不足ほかご不満がございましたら当社「GRANADA」ユーザーサポート係までご連絡ください。
- ゲーム内容に関するご質問は誠に勝手ながら一切お断りしております。

ユーザーサポート

もしプログラムが立ち上がらなかったり、立ち上がっても正常に動作しなかった場合は、もう一度「ゲームスタート」の項をお読みになった上以下のことをお確かめ下さい。

1. ディスケットは正しくセットされているか？
2. 周辺機器と本体の接続不良はないか？
3. お手持ちの機種とソフトが対応しているか？

それでも正常動作しなかった場合はお買い求めのソフト・ショップの担当者に御相談ください。他の同機種のハードウェアで正常動作する場合、お手持ちのハードが故障しているおそれがあります。

以上の点を御確認の上でなお製品の不良が考えられる場合は「ユーザーサポートシート」に所定の事項をお書き添えの上、パッケージごと製品を当社「GRANADA」ユーザーサポート係までお送りください。

なおお客様の誤動作による不良の場合は規定の手数料を申し受けますのでご了承ください。

ユーザーサポートのあて先

〒162 東京都新宿区馬場下町61番地　RK早稲田ビル5F
株式会社　ウルフ・チーム
「GRANADA」ユーザーサポート係

MANEUVER CEPTER GRANADA

ユーザーサポート・シート

※機種名等できるだけ詳しく記入して下さい。

お客様氏名　：

お客様住所　：

お客様電話番号　：

コンピュータ機種名　：

拡張メモリ　：

ディスプレイの機種名　：

ハードディスクの機種名：

外部ドライブの機種名　：

マウス　：

MIDIボード　：

その他拡張ボード　：

問題点に至るまでの操作：

※このシートはコピーしてお使い下さい。

Game Creative Staff
WOLF TEAM
株式会社ウルフ・チーム 〒162 東京都新宿区馬場下町61 RK早稲田ビル5F